

秋保大滝植物園だより No.29 春号

園内に咲く四季折々の花や色とりどりの実、季節を告げる生きものなどの自然の情報を、季節をおってお届けします。今回より、スタッフのおすすめ植物を時折お届けしたいと思います。今回はスタッフMがおすすめする「春を代表する植物」です。園内で見られる春の素敵な一コマをどうぞ。尚、バックナンバーは(公財)仙台市公園緑地協会ホームページ「杜のひろば」よりダウンロードできます。

スタッフMのおすすめ植物



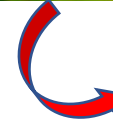
花

おすすめどころ

- ・可憐な白い花を咲かせます。
- ・新葉の頃に見られる、赤く縁取られた葉に良い雰囲気があります。
- ・松膚(マツハダ)と云われる幹に侘(わび)を感じます。



新葉の頃に日に当たると、葉に赤褐色の縁取りができます。



葉が茂って日陰になると緑になります。



すだれ滝そばの岩場に自生する樹齢百年を超えるゴヨウツツジ

ゴヨウツツジ(五葉躑躅) 学名: *Rhododendron quinquefolium* ツツジ科 ツツジ属

落葉低木。別名: シロヤシオ(白八汐)。葉は5個が輪生状につきます。古い樹皮が松の樹皮に似ていることから松膚ともいわれ、植物園周辺の岩場には松膚になったゴヨウツツジが多く自生しています。花期は4月下旬~5月上旬。葉が開くのと同時に開花します。遠目には純白に見えますが、花冠の上側内面に緑色のぼかし模様が入っています。5~6mになるまで100年かかるといわれるくらい成長が遅い木です。

